

**2026 年度派遣
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム
派遣生募集要項**

(在 EU 企業インターン募集)

2025 年 6 月

**一般財団法人日欧産業協力センター
EU-Japan Centre for Industrial Cooperation**

日欧産業協力センター(EUJC)とは？

日欧産業協力センターは、日本と EU 間の産業協力を担う中核的機関として、1987 年 5 月に経済産業省と欧州委員会が日欧間の産業協力を深めていくことが重要であるとの認識の下、「一般財団法人貿易研修センター（現 国際経済連携推進センター）」の支部としてスタートしました。東京とブリュッセルの2か所に事務所を置き、日欧両政府との連携を深めながら、日本に関心のある欧州ビジネスパーソンを対象とした研修、日欧の理工系学生を対象とした企業研修「ヴルカヌス・プログラム」、日・EU ビジネス・ラウンドテーブルや日 EU 政策セミナー等の事業を行っています。

2020 年より「一般財団法人 日欧産業協力センター」として独立し、さらなる日欧の経済関係の発展に貢献しております。参考 URL: <https://ja.eu-japan.eu/ja/about-us>

理工系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」

<ヴルカヌス(Vulcanus)とは?>

ラテン語で「鍛冶屋の神」を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日 EU 経済関係を担う若者を対象に、2001 年 12 月に欧州連合および日本政府により採択された「日 EU 協力のための行動計画」では、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが明言されています。参考 URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/s_koi/j_eu2001/keikaku.html

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ

日本人理工系学生を対象に EU 加盟国*で研修を行うプログラムです。渡航に向けたオンラインセッション、語学研修および企業研修(インターンシップ)で構成されています。語学研修では企業研修で使用する言語の習得をめざします。企業研修は、理工系の知識やスキルを活かし実務を経験します。

* EU 加盟国(2025 年 5 月現在): アイルランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、クロアチア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトニア、ルーマニア、ルクセンブルク

<プログラム概要>

1. プログラム実施期間 2026 年 4 月～2027 年 3 月 (約 1 年間)
2. 内容 (1)渡航に向けたオンラインセッションなど …(2026 年 4 月～5 月を予定)
 (2)語学研修 (EU 加盟国各地) …3 カ月間 (2026 年 6 月～8 月)
 (3)企業研修 (EU 加盟国各地) …6 カ月間 (2026 年 9 月～2027 年 3 月)
3. 奨学金ほか (1)語学研修中の授業料及びホームステイ(又は寮)の費用は、
 日欧産業協力センターが負担
 (2)渡航費用や語学研修中の費用として、日本出発前に 80 万円を支給
 (3)企業研修期間中は企業より、原則 1,000 ユーロ程度/月を支給

※国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。ご了承ください。

募集要項

1. 実施目的 日欧の産業協力を推進するため、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。

2. 応募資格 下記条件をすべて満たす方

■応募時点で、日本の大学において、学部3年生・4年生、大学院生
または高等専門学校専攻科1年生・2年生に在籍する学生。

それに加え、2027年3月まで高専/大学/大学院に在籍していること。

■理工学系分野 「8. 応募にあたって【専門分野について】」を要参照

■日本国籍保持者

■以下いずれかの英語能力保持者（応募締切日より2年以内）

TOEIC650点以上 / IELTS(Speaking)6以上

TOEFL iBT 70点以上 / TOEFL ITP(団体受験) Lv.1で525点以上

3. 応募受付期間 2025年9月1日(月)～9月21日(日)必着

4. 募集人数 20名程度

5. 応募方法 以下、当センターwebサイトにてご確認ください。

<https://www.eu-japan.eu/ja/VinE-application-form>

6. 応募書類 ★マークの書類は、上記webサイトに掲載の応募申込書様式①～③を使用。

★応募申込書	pdf	様式① ※PCを使用し、タイプミス・記入漏れのないよう要確認。要写真挿入。
★小論文 (日本語&英語)	pdf	様式② ・日本語はA4、1枚 ・以下3つの内容をすべて含むこと ① プログラム参加志望理由 ② 大学・大学院・高専での専門分野について ③ 受入企業に対して自分が貢献できること
★教授等の推薦状 (日本語&英語)	pdf	様式③ 推薦者(教授、指導教員等)の署名が必要。
英語能力スコア	pdf	応募締切日より2年以内のもの
成績証明書 (日本語&英語)	pdf	現在の学年の前期分を含む最新の成績証明書 ●該当する方は、以下もあわせて提出してください。 ・大学院生：学部の成績書(日本語&英語) ・高専から大学/大学院への編入者：高専の成績書(日本語&英語) ※大学側の都合により期日までに提出できない場合： 「理由書(書式自由)」を作成し、提出が遅れる理由と提出予定日を明記の上、直近(前年度後期等)の成績証明書や他応募書類とともに9/21までに提出。

6. 選考方法

- ① 一次審査 書類選考
- ② 二次審査 面接（オンラインにて実施予定）
- ③ 三次審査 企業による選考、および日欧産業協力センターによる派遣者認定

上記すべての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

7. 選考・派遣スケジュール（予定）

2025年 9月1日～9月21日	応募書類受付
9月下旬	一次審査 → 10月上旬に結果通知
10月中旬	二次審査 → 10月下旬に結果通知
10月下旬	三次審査 → 11月上旬までに結果通知
渡航決定次第～2026年5月	渡航準備、ビザ取得など
2026年 3月	渡航者対象 事前説明会 *1
3月下旬	2025年度派遣生 帰国報告会*2
4月～5月	プログラム開始 ・オンラインセッションなど *3
6月～8月	・欧州にて語学研修
9月～2027年3月中旬	・欧州にて企業研修
2026年 11月	・中間報告会(予定) *4
2027年 3月中下旬	・日本にて帰国報告会および修了式 *5

※派遣決定者は、語学研修・企業研修ほか、予定される全ての行事*1～5への参加が前提です。

※派遣決定者は、期間内に義務付けられた全提出物を滞りなく提出することが求められます。

※派遣決定者は帰国後、OBOGとして広報(体験談発表等)への積極的な参加貢献が求められます。

8. 応募にあたって

以下、注意点を十分ご理解の上、ご応募いただけますようお願い致します。

【派遣について】

- ヴルカヌス・イン・ヨーロッパは、原則として 渡航に向けたオンライン講義+語学研修3ヶ月間+企業研修6ヶ月間で構成されたプログラムですが、一部派遣国は、その国の法律により語学研修および企業研修期間が異なる場合があります。
- ビザ・滞在許可・労働許可などの取得が困難等の理由により、派遣決定後に研修国や受入企業の変更を余儀なくされる、あるいは研修国や受入企業の事情により、研修が中止・中断となる場合があることを了承の上、ご応募ください。
- ビザ・滞在許可取得に関わる条件や必要書類は国によって様々です。このため応募学年によって研修可能な国が異なり、限定されます。詳細は一次審査通過者にご案内します。
- 本プログラムは、EU加盟国で研修を行うことを主旨としています。そのためプログラム参加期間中は特別な事情を除き、本研修以外の目的でEU圏外に出ることを認めておりません。
- プログラム参加期間中は特別な事情を除き、遅れての参加、一時帰国、途中帰国は認めておりません。
- 本プログラム参加期間中は、語学研修及び企業研修に専念していただくため、本プログラム以外の事業活動や他団体等のプログラム、国際会議等への参加は認めておりません。

【奨学生などについて】

- 奨学生は返済不要です。
ただし、本プログラムは、国の補助金を使用して実施・運営している性質上、派遣決定後に何らかの理由で研修中止となった場合には、奨学生の返還義務が生じます(支出済み経費除く)。
※経費例:ビザ申請や滞在許可申請の費用、返金不可の航空券代等。控除対象となる経費は状況に応じて異なる。
- 企業研修中は企業より原則 1000 ユーロ程度／月が支給されますが、派遣国の最低賃金法や、企業規定等により、支給される額面は派遣企業によって異なります。
- プログラム参加期間中は、原則として他の給付型奨学生との併用はできません。
- 研修に関係のない旅費や物品購入などは、奨学生には含まれないため自己負担です。
- 派遣国の渡航手続きで、十分な滞在資金証明として、奨学生の他に自己資金が必要になります。滞在資金証明として求められる自己資金の目安は、一次審査通過者にご案内します。
- 円安や物価高による生活費への影響、また予測不能の万一の事態に備え、自己資金の準備をお願いしています。

【専門分野について】

- 本プログラムは、毎年同じ企業や部署から研修生受入の応募があるとは限りません。
派遣年度によって、企業の業界、企業が学生に求める専門分野、研修内容は異なります。
- 参考情報として、過去 3 年間に本プログラムに応募した企業が、学生に求める専門分野としてあげたものを以下に示します。
〈最近の実績〉※2026 年度派遣の受入先を保証するものではありません。
機械工学系／電子電気工学系／情報工学系／材料工学／化学／物理／科学／バイオ系
* 2026 年度派遣の応募企業情報は、一次審査通過者にお知らせします。
* 建築土木・農業・海洋などの分野は、近年企業からの応募はありません。

【提出書類について】

- 書類不備の連絡、および提出書類の返却はいたしません。ご了承ください。
- 英語能力テストのスコアシートは、応募締切までに提出できるよう、各種試験実施日程を事前にご確認ください。また、インターネット等で確認できる簡易スコア結果の提出も認めます。
その場合は応募者本人のスコアであることが分かる状態でご提出ください。

【選考・派遣スケジュールについて】

- 選考・派遣スケジュールは状況によって変更になる可能性があります。
- 個人の都合による日時変更に応じることはできません。
- 二次審査は、2025 年 10 月中下旬にオンラインにて行います。日程が決まり次第、当センター web サイト『ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 選考・派遣スケジュール』に掲載します。

9. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し当センター事業以外の目的で利用する事はありません。

10. お問い合わせ先

プログラムに関する基本的な事項は、当センター web サイトに掲載しています。

『よくある質問(FAQ)』をご確認頂いた上で、お問い合わせください。

<https://www.eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers-vine>

一般財団法人 日欧産業協力センター

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当

E-mail: VinE@eu-japan.or.jp Tel: 03-6408-0281

以上